



f500

ドライブレコーダー
ユーザーマニュアル

目次

このガイドについて.....	3
FCC声明	3
WEEE指令.....	4
CE規定の通知	4
設置に関するご注意.....	4
使用上のご注意	5
1 はじめに.....	6
1.1 特長	6
1.2 パッケージの内容.....	6
1.3 製品の概要	7
2 ご使用の準備.....	8
2.1 メモリーカードの挿入.....	8
2.2 車内への設置	9
2.2.1 フロントガラスへの取り付け	9
2.2.2 機器の位置調整.....	10
2.3 電源への接続	11
2.4 機器の電源オン/オフ	12
2.4.1 自動電源オン/オフ	12
2.4.2 手動電源オン/オフ	12
2.5 初期設定	13
2.5.1 自動録画の設定.....	13
2.5.2 日付と時間の設定.....	13
3 ドライブレコーダーの使用.....	14
3.1 ビデオ録画	14
3.1.1 運転中のビデオ録画.....	14

3.1.2	手動ビデオ録画.....	14
3.1.3	緊急録画.....	15
3.1.4	録画画面.....	16
3.1.5	静止画像の撮影.....	17
3.2	ファイル再生.....	18
3.2.1	ビデオの再生.....	19
3.2.2	画像の表示.....	19
3.2.3	再生画面.....	20
3.2.4	選択を削除.....	21
4	メインメニュー.....	22
4.1	メニューの使用.....	22
4.2	メニュー項目.....	23
5	ソフトウェアのインストール.....	26
6	仕様.....	27

このガイドについて

ユーザーガイドの正確性には万全を期していますが、内容に一切の誤りがないという保証はありません。また、製品の改良などにより、仕様などの内容が若干異なる場合があります。

FCC 声明

本機は、FCC規則第15章に定められたクラスB デジタルビデオカメラに関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、適合が認定されています。これらの規制要件は、一般住居での使用に際して有害な干渉を適切な範囲で防止することを目的としています。本機は電磁波を発生、使用し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従わず設置および使用された場合は、無線通信に電波妨害を引き起こす可能性があります。しかしながら、この場合でなくても、特定の設置状況において電波障害を起こさないという保証はありません。本機の電源を切ったり入れたりすることで、ラジオやテレビの受信に対する干渉を起こしていることが判明した場合には、ユーザーは以下に示す手段のいずれかもしくは複数を用いて干渉を改善することが望まれます。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える
- 本機と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されている回路とは別の電源回路に本機を接続する
- 取扱店または技術者に相談する

本機は FCC 規則第15章に準拠しています。本機の動作には、次の二つの条件を満たす必要があります：①有害なノイズを発生させないこと。②誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

FCC 注意事項：コンプライアンスに責任を負う者によって承認されていない変更もしくは改造を行った場合、本機を使用するためのユーザーの権限が無効になります。

※FCC (Federal Communications Commission : 連邦通信委員会) は、アメリカ合衆国の放送通信事業の規制監督を行う機関です。

WEEE指令

EUにおける一般家庭ユーザーによる電気・電子機器およびバッテリーの廃棄に関して



製品または梱包物にある左記のマークは、当該製品を家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。電気・電子機器およびバッテリーを廃棄する際は、適切な回収計画に従って取り扱わなければなりません。本機のリサイクルに関する詳細は、お住まいの市町村またはお近くの家庭ごみ廃棄物処理業者にお問い合わせください。資源の再利用によって天然資源を保全し、人の健康と環境を保護する方法でリサイクルされます。

※WEEE指令（Waste Electrical and Electronic Equipment Directive：電気・電子機器の廃棄に関する欧州議会及び理事会指令）は電気・電子製品の廃棄に関する欧州連合の指令です。

CE規定の通知

本機は、『無線・電子通信式ビデオカメラの電磁両立性規定(1995/5/EC)』と関連のあるEU加盟国の類似の規定に関するEU理事会指令および低電圧に関する指令(2006/95/EC)、電気電子機器における特定有害物質の使用制限に関する指令(2002/95/EC)、トルコEEE指令、電気・電子家電および事務機器のスタンバイおよびオフモード時における消費電力のエコデザイン要件に関する欧州議会と委員会2005/32/EC指令を実践する委員会規則(EC)第1275/2008号およびエネルギー関連製品のエコデザイン要件設定の枠組み確立に関する欧州議会および委員会2009/125/EC指令によって規定された要件に準拠する事をここに確認します

※CEはEU加盟国で販売される指定の製品に義務付けられる基準適合マークです。各EC指令の整合規格(Harmonized Standard)に適合することにより表示が可能となります。

設置に関するご注意

1. 広い範囲を録画できるようにするため、本機はバックミラーの近くに設置してください。
2. 雨の場合もクリアな録画ができるよう、レンズは必ずワイパーのワイブ範囲内にあるように設置してください。
3. 指でレンズに触れないでください。指の脂がレンズに残り、不明瞭なビデオ画像や静止画像の原因となります。レンズは定期的にお手入れしてください。
4. 本機をカラーフィルム装着のガラスに設置しないでください。カラーフィルムが損傷する恐れがあります。
5. 本機は、カラーフィルムに妨げられない場所に設置してください。

使用上のご注意

- ❖ 地域の法律と車両安全考慮事項に基づき、運転中は装置を操作しないでください。
- ❖ 時刻と日付を正しく設定してから本機をご利用ください。
- ❖ 付属のシステムを使用して充電してください。
- ❖ バッテリーは絶対に分解しないでください。
- ❖ バッテリーをショートさせないでください。
- ❖ 使用済みバッテリーの廃棄は、地方条例を順守してください。
- ❖ バッテリーは絶対に火気に投げないでください。爆発することがあります。
- ❖ 本機は適用される法律の範囲内でご使用ください。弊社は操作中に発生したいかなるデータの損失に対しても責任を負いません。

本機及び付属ソフトのご使用開始により、上記の通知やご注意に同意されたものとさせていただきます。

1 はじめに

弊社のドライブレコーダーをお買い上げいただきありがとうございます。本機は運転中に、リアルタイムでビデオとオーディオの録画・録音ができるように設計されています。

1.1 特長

- フルHDカメラ(1920x1080@30fps)
- 2.4インチLCDカラーモニター
- 140°広角レンズ
- 動体検知
- 衝突検出時の自動緊急録画
- 最大32GBのmicro-SDHC (HDビデオ録画に必要なClass6以上のスピード) をサポート

1.2 パッケージの内容

パッケージには次のアイテムが入っています。欠損品目または破損品目がある場合は、ただちに販売店にお問い合わせください。

ドライブレコーダー



ブラケット



CD-ROM



クイックスタートガイド



カーアダプター



1.3 製品の概要

上面図と底面図



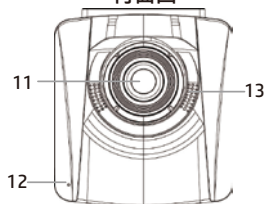
側面図(左と右)



正面図



背面図



番号	項目
1	ブラケットソケット
2	[電源] ボタン
3	メモリーカードスロット
4	USBコネクター
5	ビデオコネクター
6	[戻る] ボタン (←)
7	LCDモニター

番号	項目
8	[上] ボタン (▲+)
9	[下] ボタン (▼)
10	[入力] ボタン (OK)
11	広角レンズ
12	内蔵マイク
13	スピーカー

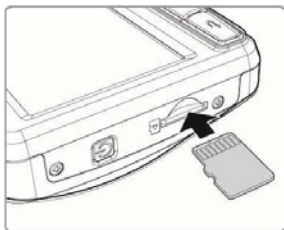
注意:

本機を操作するには、画面のガイドアイコンに従って、対応するボタン(6,8,9,10)を押します。

2 ご使用の準備

2.1 メモリーカードの挿入

メモリーカードの金色の端子が本機のモニター側に向くよう挿入し、カチッと音がして、所定の位置に収まるまでメモリーカードを押します。



メモリーカードの取り出し

メモリーカードを押し込むと、カードがスロットから外れて出てきます。

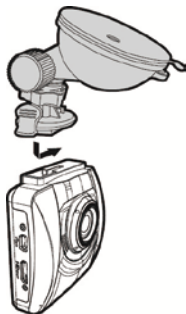
注意:

1. 本機の電源がオンになっている時は、メモリーカードを取り出したり、挿入したりしないでください。メモリーカードが損傷することがあります。
2. Class6以上の定格のmicroSDカード(最大32GB)を使用してください。
3. 初めて使用する時はmicroSDカードをフォーマットしてください。
4. メモリーカードを取り外す時、カードが飛び出て紛失する可能性があるので注意してください。カードを簡単に取り外せるように、メモリースロットにはバネが入っています。

2.2 車内への設置

2.2.1 フロントガラスへの取り付け

1. ブラケットを本機に取り付けます。
カチッという音が聞こえるまで
ブラケットホルダーに差し込みます。



2. 吸着カップを平らに寝かせてから、
フロントガラスに取り付けます。
3. フロントガラスに土台をしっかり当て、
レバーを押し下げてブラケットを
フロントガラスに取り付けます。
土台が所定の位置にロックされている
ことを確認します。



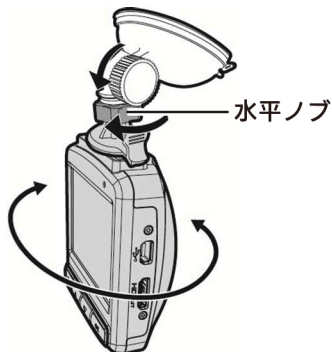
注意: 本機をカラーフィルムを装着したガラスに設置しないでください。
カラーフィルムが損傷する恐れがあります。

2.2.2 機器の位置調整

1. 垂直ノブを緩め、本機を垂直方向に回転させます。



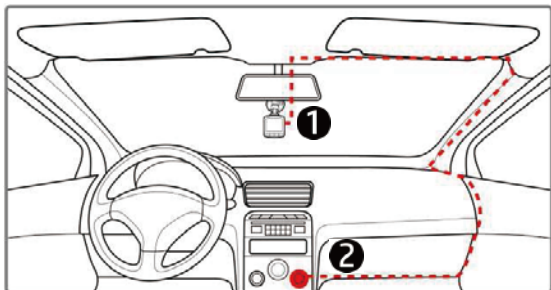
2. 水平ノブを緩め、本機を水平方向に回転させます。



3. 各ノブを締め、本機が安全に所定の位置で固定されていることを確認します。

2.3 電源への接続

付属のカーアダプターを使用して電源供給し、内蔵バッテリーを充電します。



1. カーアダプターのミニUSB端子を本機のUSBコネクターに接続します。
2. カーアダプターのシガープラグを車両のシガーライターソケットに差し込みます。自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。

注意:

1. バッテリーの充電中、オレンジ色のLEDライトが点灯します。
2. 周囲温度が45°C以上になってもカーアダプターは電源を供給できますが、リチウムイオンバッテリーは充電できなくなります。これはリチウムイオンバッテリーの特性であり、故障ではありません。

2.4 機器の電源オン/オフ

2.4.1 自動電源オン/オフ

自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。自動録画機能を有効にした場合、本機に電源を入れると自動的に録画を開始します。

自動録音の設定(2.5.1) 参照。

自動車のエンジンが停止すると、本機は自動的に録画を保存し、10秒以内に電源がオフになります。

遅延シャットダウン(4.2) 参照。

注意:

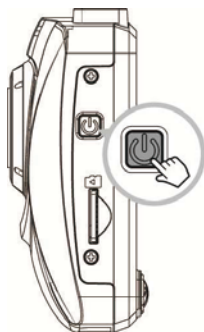
自動電源オン/オフは、電源がシガーライターソケットに接続されていることを前提とします。

2.4.2 手動電源オン/オフ

手動で電源を入れる場合は、**【電源】** ボタンを押します。

電源を切るには、**【電源】** ボタンを最低2秒長押ししてください。

リセットするには、**【電源】** ボタンを最低5秒長押ししてください。







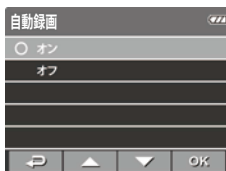
2.5 初期設定

本機を使用する前に、自動録画機能を有効にし、正確な日付と時間の設定を行うことをおすすめします。

2.5.1 自動録画の設定




電源を入れた後、自動的に録画を開始するには、以下の手順に従ってください。

1.  ボタンを押してメインメニューに入ります。
2.  ボタンを押して**【自動録画】**を選択し、**OK** ボタンを押します。
3.  ボタンを押して**【オン】**を選択し、**OK** ボタンを押します。
4.  ボタンを押してメニューを終了します。



2.5.2 日付と時間の設定

正しい日付と時間を設定するには、以下の手順に従ってください。

1.  ボタンを押してメインメニューに入ります。
2.  ボタンを押して**【日付/時間】**を選択し、**OK** ボタンを押します。
3.  ボタンを押して数値を調整した後、**OK** ボタンを押して別の項目に移動します。
4. 日付と時間の設定が完了するまで、ステップ3を繰り返します。



注意:

バッテリーの充電が切れている時は、自動録画機能を開始する前に日付/時刻を再設定する必要があります。

日付/時刻を再設定しないと1分後に本機は警告を表示し、自動録画が始まります。

3 ドライブレコーダーの使用

3.1 ビデオ録画

3.1.1 運転中のビデオ録画

自動車のエンジンが始動した時に、自動録画機能が有効になっていると、本機の電源が自動的に入り録画を開始します。

エンジンが停止すると、録画が自動的に停止します。または ▼ ボタンを押して手動で録画を停止します。

注意:

車両によっては、エンジンが切れても録画が継続することがあります。

一部の車両モデルでは、シガーライターソケットに常時電力が供給されているため、本機の自動電源オン/オフ機能が機能しません。

この問題を回避するには、次のいずれかを行います。

-ご利用の車両モデルで可能であれば、シガーライターソケットのオン/オフを手動で切り替えます。

-本機をオンにするには、手動で電源アダプターをソケットに接続し、オフにするにはソケットから外します。

3.1.2 手動ビデオ録画

1. OK ボタンを押して録画を開始します。
2. ▼ ボタンを押して録画を停止します。

注意:

1. ビデオファイルを3分または5分の長さで保存するように設定できます。
録画間隔(4.2)参照。

2. 本機はメモリーカードに録画を保存します。メモリーカードの容量が上限に達した場合、メモリーカードにある最も古いファイルが上書きされます。

3.1.3 緊急録画

通常のビデオ録画中に、OK ボタンを押して緊急録画モードを開始します。

直後に「緊急録画」メッセージが画面の左上に表示されます。録画されたファイルは、上書きされることなく保護されます。

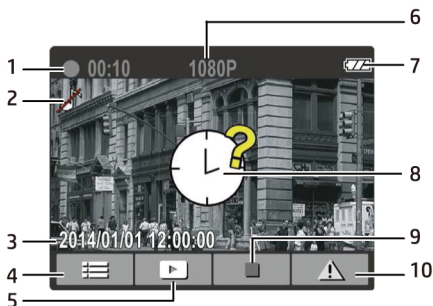


録画を停止する時は ▼ ボタンを押します。

注意:

1. 衝突検出機能 (4.2参照) を有効化している時に衝突が検出されると、自動的に緊急録画が始まります。
2. 緊急録画ファイルが新規ファイルとして作成され、通常の定期録画により上書きされないように保護されます。緊急録画ファイルがいっぱいになると、「緊急ファイルがいっぱいです」という警告メッセージが画面に表示され、新しい緊急録画ファイルが作成されると一番古い緊急録画ファイルが自動的に削除されます。

3.1.4 録画面面



番号	項目	説明
1	録画時間	録画時間を表示します
2	音声録音	「音声録音」を有効にするには、メインメニューに入ります
3	日付と時間	現在の日時を表示します
4	ガイドアイコン (メニュー)	↶ ボタンを押してメインメニューに入ります
5	ガイドアイコン (再生)	▲+ ボタンを押して再生モードに切り替えます
6	解像度	1080P (1920x1080) / 720P (1280x720)
7	バッテリー ステータス	バッテリー残量またはバッテリーが充電中かどうかを表示します
8	日付・時間の 設定サイン	ドライブレコーダーの使用を開始する際に、日付・時間の設定の必要をお知らせします
9	ガイドアイコン (停止)	▼ ボタンを押して録画を停止します

10	ガイドアイコン (緊急)	OK ボタンを押して手動で停止するまで、緊急録画として1ファイル(3分または5分)のビデオを録画します
----	-----------------	--

3.1.5 静止画像の撮影

本機を使用して、写真を撮影することもできます。スタンバイ画面から ▼ ボタンを押して静止画像を撮影します。



注意:

録画中は、▼ ボタンを押して最初に録画を停止します。

3.2 ファイル再生

録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。スタンバイ画面が表示されます。

1. ↶ ボタンを押して、メインメニューに入ります
2. ▲/▼ ボタンを押して【ファイル再生】を選択し、OK ボタンを押します。
3. ▲/▼ ボタンを押して表示したいカテゴリを選択し、OK ボタンを押します。
4. ▲/▼ ボタンを押して次または前のファイルを表示し、OK ボタンを押して、ファイルをフル画面で表示します。



注意:

スタンバイ画面から▲ボタンを押して、直接再生モードにすることができます。

3.2.1 ビデオの再生

次のようにビデオを再生します。

1. 録画中は、▼ ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲/▼ ボタンを押して【ファイル再生】を選択し、OK ボタンを押します。
4. ▲/▼ ボタンを押して【ビデオ】または【緊急録画】を選択し、OK ボタンを押します。
5. ▲/▼ ボタンを押して希望するビデオファイルを表示し、OK ボタンを押してビデオを再生します。
6. OK ボタンを押して再生を一時停止します。もう一度押して、再開します。



3.2.2 静止画像の表示

次のように画像を表示します。

1. 録画中は、▼ ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ ボタンを押して、メインメニューに入ります。
3. ▲/▼ ボタンを押して【ファイル再生】を選択し、OK ボタンを押します。
4. ▲/▼ ボタンを押して【画像】を選択し、OK ボタンを押します。
5. ▲/▼ ボタンを押して希望する画像を選択し、OK ボタンを押して画像をフル画面で表示します。

3.2.3 再生画面

ビデオ再生画面



画像再生画面



番号	項目	説明
1	日付と時間	録画した日付と時間を表示します
2	ガイドアイコン (戻る)	◀ ボタンを押してファイル選択の表示に戻ります
3	ガイドアイコン (前)	▲ ボタンを押して前のビデオ/画像を表示します
4	ガイドアイコン (次)	▼ ボタンを押して次のビデオ/画像を表示します
5	ガイドアイコン (一時停止)	OK ボタンを押してビデオの再生を一時停止します
6	再生時間	経過時間を表示します
7	バッテリー ステータス	バッテリー残量または充電中かどうかを示します

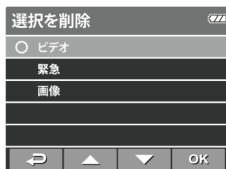
3.2.4 ファイルの削除

次のようにファイルを削除します。

1. 録画中は、▼ ボタンを押して録画を停止します。

2. ↶ ボタンを押して、メインメニューに入ります。

3. ▲/▼ ボタンを押して【削除ファイルを選択】を選択し、OK ボタンを押します。



4. ▲/▼ ボタンを押してカテゴリを選択し、OK ボタンを押します。

5. ▲/▼ ボタンを押して削除したいファイルを選択し、OK を押します。



6. ▲/▼ ボタンを押してオプションを選択します。

項目	説明
1 つ削除	現在のファイルを削除します。
すべて削除	すべてのファイルを削除します。

7. OK ボタンを押して削除します。

注意:

削除されたファイルは復元できません。
必要なファイルは必ずバックアップしてください。

4 メインメニュー

4.1 メニューの使用

メインメニュー画面から、ビデオ録画や他の機能を設定できます。



1. 録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ ボタンを押してメインメニューを開きます。
3. ▲/▼ボタンを押してメニュー項目を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲/▼ボタンを押して希望する設定を選択し、OKボタンを押して確定します。
5. ↶ ボタンを押してメニューを終了します。

4.2 メニュー項目

メニュー項目と使用可能なオプションについての詳細は、次の表をご参照ください。

メニュー	説明	使用可能なオプション
ファイル再生	表示したいカテゴリを選択します。	ビデオ / 緊急録画 / 画像
日付 / 時間	日付と時間を設定します。	▲/▼ ボタンを押して数値を調整し、OK ボタンを押して項目を切り替え、確定します。
インプリント	ビデオ映像内への日付・時間の記録を有効/無効にします。	オン / オフ
解像度	ビデオの解像度を設定します。	1080P(1920 × 1080) / 720P(1280 × 720)
EV	露出補正の設定。	-1.3 / -1.0 / -0.7 / -0.3 / 0 / +0.3 / +0.7 / +1.0 / +1.3
LCD設定 (モニターオフ設定)	ビデオ録画が開始したら自動的にLCDモニターをオフにする時間を設定します。	オン / 30秒後に電源オフ / 3分後にオフ / オフ
音声録音	ビデオの音声録音を有効/無効にします。	オン / オフ
ビープ音	操作音量を調整します。	オフ / 1 / 2 / 3 / 4 / 5

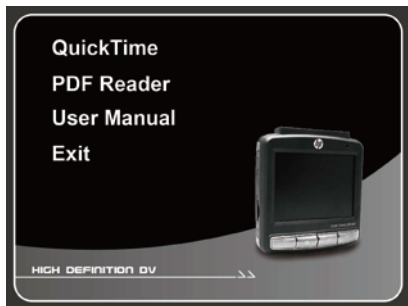
メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
自動録画	本機に電源を入れた後、自動的にビデオ録画を開始する機能を有効/無効にします。	オン/オフ
録画間隔	設定した長さのファイルで録画を分割して記録します。	3分/5分
動体検知	動体検知を有効/無効にします。この機能を有効にして電源を切ると、本機レンズの前でなんらかの動きが検知された時に自動的に録画を開始します。*動体検知機能の録画は本機バッテリーで動作できる間に限られます。	オン/オフ
衝突検出	衝突検出の有効/無効と検出の感度を設置します。この機能を有効にしている時に衝突を検知すると、ビデオカメラは自動的に緊急録画機能を開始します。	高感度 / 標準感度 / 低感度 / オフ
遅延シャット ダウン	電源を切った際のシャットダウンの遅延を設定します。	10秒 / オフ
WDR	明暗差の大きい被写体もコントラストを調整し、	オン/オフ

メニュー オプション	説明	使用可能なオプション
	鮮明な映像を記録します。	
言語	画面のディスプレイメニュー言語を設定します。	English / 繁體中文 / 日本語 / 한국어
削除ファイルを選択	ファイルを削除します。 注意: 削除したファイルは復旧することができません。	ビデオ / 緊急録画 / 画像
形式	メモリーカードをフォーマットします。 注意: フォーマットすると、micro SDのすべての内容が削除され、復旧することはできません。	はい / いいえ
デフォルト	すべての設定を工場出荷状態にリセットします。	はい / いいえ
ファームウェアバージョン	ファームウェアバージョンを表示します。	

5 ソフトウェアのインストール

1. 付属のCD ROMをCDドライブにセットします。
2. CDが自動的に実行しない場合は、Windowsファイルマネージャーを用いてCD内の**Install_CD.exe**ファイルを実行します。

次の画面が表示されます。



3. 希望の[メニュー]項目を選択して、画面の指示に従ってインストール処理を開始します。

6 仕様

項目	説明
イメージセンサー	1/3インチ CMOSセンサー
有効ピクセル数	1920(H) x 1080(V)
ストレージメディア	最大32GBクラス6以上のMicro SDHCをサポート
LCDモニター	2.4インチ LCDカラーTFT (112K ピクセル)
レンズ	広角固定フォーカスレンズ 絞り: Up to F1.9; f=3.8mm
フォーカス範囲	1.5m ~ 無限大
ムービークリップ	解像度: フルHD (1920 x 1080), 30fps / HD (1280 x 720), 60fps 形式: MOV
静止画像 (写真)	解像度: 2M (1920 x 1080) 形式: DCF (JPEG, Exif: 2.2)
シャッター	電子シャッター 自動: 1/2 ~ 1/2000秒
Gセンサー	3軸 Gフォース センサー
ISO	自動
ホワイトバランス	自動
マイク	あり
スピーカー	あり
インターフェイス	ミニUSB、ミニタイプHDMI
バッテリー	内蔵470mAh 充電可能リチウム ポリマー

項目	説明
動作温度	-10℃ ~ 60℃
動作湿度	20% ~ 70% RH
保管温度	-20℃ ~ 80℃
寸法	70 × 63 × 31.3mm
重量	約90g